

警 察 署 協 議 会 会 議 録

八幡東警察署協議会

開催年月日時	平成30年12月10日 午後5時00分 から 平成30年12月10日 午後5時45分 まで	
開催場所	八幡東警察署3階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下8名
	警察署	署長、総務課長、生活安全課長、地域課長、 刑事課長、交通課長、警備課長、事務局
議 事 概 要		
<p>【会長挨拶（要旨）】</p> <p>12月になり、日が暮れるのが早くなった。 私は大通りを歩くことが多いため、道が暗く怖いと感じたことはなかったが、先日、大通りに面したコンビニエンスストアが閉店し、同所が急に暗くなったと感じた。 コンビニエンスストアの電灯が防犯に役立っていることを実感した。 また、車道を横断する際、付近に横断歩道があるにも関わらず、横断歩道ではない箇所を横断する人、スマートフォンで音楽を聴きながら歩いているため、救急車が接近するサイレンの音に気付かず横断歩道を渡っている人を目撃したことがあるが、危険であると感じた。 最近増えたハイブリッド車は、非常に静かに走るので、車が接近していることに気付かないことがある。 交通ルールを守るよう互いに声を掛け合いながら交通事故のない街づくりを目指して頂きたい。 本日の協議会、どうぞよろしく願います。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <p>本日は大変お忙しい中、警察署協議会に御出席いただき感謝申し上げます。 会長をはじめ、委員の皆様方には、今年一年間、警察活動全般にわたって、格別の御理解と御支援を賜り、この場を借り厚く御礼申し上げます。 皆様方の深い御理解と御支援を賜った結果、当署管内の犯罪や交通事故は減少した。 大きな事件・交通事故もなく、無事に年末を迎えることができた。 例年、これから交通死亡事故が増加する傾向にあるし、飲酒運転の増加、金融機関強盗、ニセ電話詐欺等の犯罪の発生も危惧されるため、引き続き、私以下署員一同、全力で業務に邁進していく所存であるため、会長をはじめ、委員の皆様方の御支援をお願いします。 本日の協議会、どうぞよろしく願います。</p>		

議 事 概 要

【平成30年中の治安概況について】

1 生活安全課

(1) 成果

- 刑法犯認知件数の減少及び検挙件数の向上
- 性犯罪、ニセ電話詐欺の発生件数の減少
- 管内居住少年の非行数の減少

(2) 課題

- ニセ電話詐欺被害額の増加
- 非行少年数の増加
- 人身安全関連事案の対応

(3) 対策

- 被害者層に焦点を当てた広報活動の推進
- 非行少年に対する検挙補導活動の強化及び少年の特性に応じた立ち直り支援
- 地域住民、防犯ボランティア団体との連携による自主防犯活動の更なる活性化

2 地域課

(1) 成果

- 事件・事故発生件数の減少
- 初動活動による事件の検挙

(2) 課題

- 110番指令受理件数が増加傾向
- 事件・事故の同時多発時における対応

(3) 対策

- 所管区の垣根を越えた処理対応
- 他課との連携
- 積極的な情報発信

3 刑事課

(1) 成果

- 管内の工藤會系暴力団員の一般生活からの隔離
- 性犯罪認知件数の大幅減少と検挙率の大幅向上
- 人身安全関連事案等身体犯の検挙件数の向上

(2) 課題

- 各関係者の保護対策の徹底
- 全国的に見ると福岡県の性犯罪発生状況は依然として高水準で推移
- 子ども、高齢者等が被害者の場合、認知が遅延し、証拠が乏しい、若しくは被害申告がなされない

(3) 対策

- 不穏動向等早期把握による先制的襲撃抑止対策の推進
- 連続発生抑止のための迅速的確な初動捜査及び性犯罪被疑者の早期検挙の徹底
- 人身安全関連事案の積極的な事件化及び迅速な被害者保護

議 事 概 要

4 交通課

(1) 成果

- 飲酒運転検挙件数が増加
- 飲酒運転撲滅に関する県条例に基づく飲酒運転通報訓練を実施
- 交通事故件数は減少

(2) 課題

- 事故以外による飲酒運転の検挙が少ない
- 交通死亡事故は全て車対歩行者事故
- 高齢者運転による第一当事者事故が増加

(3) 対策

- 飲酒運転の実態に即した効果的な取締りの実施
- 死亡事故に直結する歩行者妨害違反や速度違反等に重点を置いた取締りの強化
- 高齢ドライバーに対する安全教育の推進

5 警備課

(1) 成果

- ソフトターゲット対策としてテロ防止警戒を6回実施、異常なく終了
- 災害連絡室を8回開設、人的被害は無し

(2) 課題

- 来年以降の大規模大会等の開催に伴うテロ対策及び外国人対策
- 急傾斜の地形等及び老朽化した空き家に関する災害発生の抑止対策

(3) 対策

- 管理者対策の徹底によるテロ防止
- 関係機関、特に区役所、消防署との緊密な連携、及び本年の災害状況の分析、検討結果に基づく署内の体制の再構築
- 区民の防災意識の醸成

【質疑応答】

- 委員から「あおり行為で世間の耳目を集めたが、八幡東署管内でもあおり行為の通報があったのか。」旨の質疑あり、地域課長から「あおり行為の110番通報は多い。」旨の回答があった。
また、署長から「本人は無意識でも車間を詰められた側はあおられたと感じ110番通報する場合もあるが、報道のような執拗に追いかけるようなあおり行為の通報はない。」旨の回答があった。
- 委員から「あおり行為をされた際、クラクションを鳴らすことは違反になるか。」旨の質疑があり、署長から「道路交通法では、「警報器の乱用禁止」が規定されており、標識によって指定された場所や区間以外では、警報器を鳴らしてはならないが、危険防止上やむを得ないときは、この限りではない。」旨の回答があった。
- 委員から「10月頃から前田小学校付近で不審者情報が出されていたが、最近情報は途絶えている。その後はどうなっているのか。」旨の質疑があり、生活安全課長から「挨拶の声かけでも不審者情報として注意喚起することもある。警察のみならず学校から不審者情報を出すこともあるし、受ける側によっ

議 事 概 要

でも感じ方が違うため、どこまでが真実かは判明しないが、誘拐等の重要事件は発生していない。」旨の回答があった。さらに、署長から「声をかけられたという通報があれば、地域課のみならず、刑事課、生活安全課もすばやく現場臨場するため、通報して頂ければ迅速に対応する。」旨の回答があった。

【意見・要望等】

なし

【閉会】

以上をもって会議を了した。

議 事 概 要



議 事 概 要



議 事 概 要



議 事 概 要

